

ハッピーハート保育新潟西 支援プログラム

企業理念	身近な環境の中で必要とされていること私たちができること地域に貢献し、ともに発展していく企業であり続けたい。 私たちシーエスシーは企業として成長を目指す中でも、人と人の関わりの中で大切なことを忘れることなく、誠実に事業運営に取り組むことをこれからも続けてまいります。
支援方針	1日の利用を通し、5領域を含めた総合的な発達支援を行います。 生活・行動・コミュニケーションなど、適応できる力を育むことで、ご本人とご家族の生活の質の向上を図ります。 またスモールステップでできたことを自信につなげ、成功体験を重ねることで自己肯定感を育んでいきます。 ボックス（機能的な代替/コミュニケーション研修）による指導の土台となる、ピラミッド教育アプローチ（応用行動分析（ABA）に基づいた支援内容・支援方法）を行っています。また、ABC分析（原因・行動・結果）を基に、お子様一人ひとりの状態に適した支援に取り組んでいます。
営業時間	【月～土】9時～16時 *延長対応あり
送迎	園やご自宅まで送迎あり
本人支援	支援内容
健康・生活	食事の支援では、テーブルワークを取り入れ、スモールステップで練習しながらスプーン、フォーク、箸の使い方を習慣化し、食事につなげていきます。また、お支度や、排泄、着脱など基本的な生活スキルを身につけるため、少しずつ手助けを減らしながら自分で出来る部分を増やし、大いに褒めながら自信につなげ、自立を促していきます。
運動・感覚	粗大運動や微細運動、感覚統合、ミュージックケア、ルールのある集団遊びなど、様々な活動を通して、バランス感覚、空間認知能力、体幹の強化、つま先を意識して使うことで運動機能の向上を図ります。また、個別支援では、シール貼りやボタンのはめ外し、はさみや鉛筆などを使用して、指先の感覚機能の向上を図ります。
認知・行動	数の概念や、名称の一致、文字や絵カードの理解などで、認知機能の向上を図り、実際に物を触って感じる感覚、音楽を聴いて感じる聴覚など、色々な媒体を用いて支援をします。こだわりが強く出やすい、偏食がある等、困り事の改善を図っていきます。
言語・コミュニケーション	物と言葉の認識をつなげるために、会話だけでなくジェスチャーや読み書き、ボックスで使われる写真や絵カードによるコミュニケーション支援を行っています。また、言語聴覚士による個別に対応した支援も行っています。お友達との関わり方、場面に応じた言葉の伝え方、発語の促しなど、お子様に適したコミュニケーション方法を検討し支援していきます。
人間関係・社会性	お子様と支援員との信頼関係を築き、人への思いやりを持つことや、情緒の安定につなげていくための愛着形成を育んでいきます。また、集団行動に入れるよう、おはようの会や小集団活動などで、見る、聞く、座る、待つ、並ぶ、順番を守る事を身につけていきます。
家族支援	連絡帳や、送迎時に日々の様子や成長をご家族と共有していきます。 ご家族との面談や参観などでお子様の成長を感じていただき、自宅でする事をご家族と共有しながらご家族とともに支援していきます。また、年2回、保護者の座談会を開催し、就学後の保護者をお招きし情報交換の機会を設けています。
移行支援	定期的に園訪問を行っています。園や関係機関、医療機関と情報共有や支援方法の共有を図ります。また、就園や就学に向け、スムーズに移行できるように、発達の過程の評価、利用の仕方の相談を行いながらお子様の支援を考えていきます。
地域支援・地域連携	集団の中で困り感を軽減し、集団生活に適応できるよう、医療や福祉など関係機関と発達の過程の評価、利用の仕方の相談を行いながらお子様の支援を考えていきます。
質の向上のための取り組み	年4回 施設内研修を実施 毎年9月 ハッピーハートグループ全体研修へ参加